

高 知 県 収入証紙	この範囲内に、高知県収入証紙 3， 4 0 0 円分を添付してください。
---------------	--------------------------------------

規則第 1 号様式

教育職員免許状授与（検定）願

高知県教育委員会	様	平成	年	月	日	
		本籍地	都・道・府・県			
		現住所				
		勤務校				
		フリガナ 氏 名	印			
		(和暦)	年	月	日生	

次の教育職員免許状を、教育職員検定により授与していただきたいので、関係書類を添えて出願します。

免許状の種類	学校 助教諭 免許状				
教科又は 特別支援教育領域					

* 以下は申請者は記入しないでください。

根拠規定		法第 5 条 第 6 項	免許状番号	臨	授与年月日	H . . ~H . .
出 身 学 校			年 月 日 卒業・修了 大学 学部 大学大学院 研究科			
基 礎 資 格			修士（			

受付年月日	平成 年 月 日
受付番号	

履 歴 書

本籍地		現住所			
氏 名	(和暦) 年 月 日生				
学 業					
期 間			学 校 名 等		修業年数
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
年 月 日から 年 月 日まで					年 月
業 務					
期 間			勤 務 先		
年 月 日から 年 月 日まで					
年 月 日から 年 月 日まで					
年 月 日から 年 月 日まで					
所 有 す る 免 許 状					
授与年月日	免許状の種類・教科		番 号	授 与 権 者	
賞 罰					
年 月 日					
身 上 に 関 す る 事 項					
年 月 日					

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名



注 「業務」欄の「勤務先」は、教員歴にあつては職名も記載してください。

(予備欄)

学			業	
期 間		学 校 名 等	修業年数	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
年 月 日から	年 月 日まで		年 月	
業			務	
期 間		勤 務 先 （ 教 員 歴 は 職 名 も ）		
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			
年 月 日から	年 月 日まで			

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名



宣 誓 書

私は、教育職員免許法第 5 条第 1 項第 3 号から第 7 号までに
規定する者に該当しないことを宣誓します。

年 月 日

高知県教育委員会 様

現住所

氏 名

印

注 1 教育職員免許法第 5 条第 1 項（抄）

3 成年被後見人又は被保佐人

4 禁錮以上の刑に処せられた者

5 第 10 条第 1 項第 2 号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から 3 年を経過しない者

6 第 11 条第 1 項又は第 2 項の規定により免許状取り上げの処分を受け、当該処分の日から 3 年を経過しない者

7 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

注 2 教育職員免許法第 10 条第 1 項（抄）

2 公立学校の教員であって懲戒免職の処分を受けたとき。

教育職員免許法第 11 条第 1 項

私立学校の教員が、前条第 1 項第 2 号に規定する者の場合における懲戒免職の事由に相当する事由により解雇されたと認められるときは、免許管理者は、その免許状を取り上げなければならない。

教育職員免許法第 11 条第 2 項

免許状を有する者（教育職員以外の者に限る。）が、法令の規定に故意に違反し、又は教育職員たるにふさわしくない非行があつて、その情状が重いと認められるときは、免許管理者は、その免許状を取り上げなければならない。

身体に関する証明書

(申請者の皆さんへ)

- 1 申請者記入欄は、受診前に申請者本人が記入してください。
- 2 健康診断にかかる費用は、申請者の負担とします。

(医療機関の方へのお願い)

- 1 下記検査項目の全てについて、検査をしてください。
- 2 該当するところを○で囲み、()の中へは症状などを記入してください。

(申請者記入欄) 【健康申告】

氏 名		住 所	
生年月日		免許状の種類 教科(特支領域)	
項 目	主たる既往症	(年頃)	現在の状況 ()
		(年頃)	現在の状況 ()
	特 記 事 項		

(医療機関記入欄) 【検査等】

項 目	視 覚	a 申請する免許及び教科の業務の遂行に支障はない。
	聴 覚	b 支障がある。(支障がある場合に内容をお書きください。)
	言 語	()
	肢 体 等	
	結 核 の 有 無	無 ()
	打聴診・問診	異常なし ()
総 合 判 定 (必ずご記入願います) その他特記すべき事項		可 ()
上記のとおり診断します。		
平成 年 月 日 医 療 機 関 の 所 在 地 及 び 名 称 担当医師 氏名 印		

申 立 書

私は、身体に関する証明内容について、現在も相違ないことを申し立てます。

平成 年 月 日

氏名



※ 身体に関する証明書について、証明日から 3 か月を経過する場合に申し立てること。